



2020年10月9日

各 位

会 社 名 株式会社カーブスホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 増本 岳
 (コード：7085、東証第一部)
 問合せ先 取締役管理本部長 松田 信也
 (TEL. 03-5418-9922)

2020年8月期 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社が、2020年7月13日の2020年8月期 第3四半期決算発表時に開示した2020年8月期（2019年9月1日～2020年8月31日）の連結業績予想と本日公表いたしました実績に下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 2020年8月期連結業績予想と実績との差異について（2019年9月1日～2020年8月31日）

(単位：百万円・%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	24,450	700	594	382	4円36銭
今回発表実績 (B)	25,082	1,167	1,165	764	8円73銭
増 減 額 (B - A)	631	466	571	382	4円37銭
増 減 率 (%)	2.6	66.6	96.1	100.2	100.2
(参考) 前期連結実績 (2019年8月期)	28,036	5,436	5,242	3,706	60円89銭

(差異の理由)

当社が2020年7月13日に公表した「2020年8月期（2019年9月1日～2020年8月31日）の連結業績予想」においては、経済活動再開の動きが見えてきていたものの、未だ先行き不透明な状況が継続している状況であったことにより、実質会員数（在籍会員数から特別休会会員数を除いた会員数、会費を頂いている会員数）や会員向け物販売上高などの各指標を保守的に見積もっておりました。

加えて、新型コロナウイルスの感染再拡大による突発的な店舗休業の可能性に備えて、フランチャイズ加盟企業向けの経営支援金を算出しておりました。

しかしながら、最近の業績の動向については、特別休会会員様の復帰が進み実質会員数が想定よりも増加したこと、会員向け物販売上高が想定よりも堅調に推移したことにより、売上高については予想を上回る結果となりました。

また、6月以降の順次全店の営業再開以降、大規模な店舗休業は発生しておらずフランチャイズ加盟企業向けの経営支援金は想定を下回りました。

一方で、想定していた今秋以降の新規会員募集への下地づくりとしてのブランディング、プレマーケティングおよび、オンライン体操教室の本格事業化のための開発については予定通り実施いたしました。これらのことにより、営業利益、経常利益、当期純利益についても予想を上回る結果となりました。

以 上